

(参考)

浸水した際の消毒方法

- 1) 家屋内外・居間、床下などの汚泥、不必要品を片付ける。
- 2) 居間等……泥水などで汚染された台所、炊事具及び食器棚などを中心に十分に水洗いした後、逆性石鹼液（商品名オスバン液など）の30倍に希釈した液で清拭する。食器類は、30分以上煮沸するか、次亜塩素酸ナトリウム液（商品名：ハイター、ピューラックス、ミルトンなど）の100倍に希釈した液に10分間（逆性石鹼液の200倍希釈液の場合は30分）以上浸した後、よく水洗いをしてから使用する。
- 3) 床下……一過性の浸水の場合は通気口により乾燥する。乾燥しない場合は、消石灰を散布する。
- 4) 井戸……次亜塩素酸ナトリウム液を使用し、遊離型残留塩素濃度が0.4 ppm以上を保つように消毒する。
- 5) 便所など……30倍に希釈したクレゾール水を噴霧するか清拭する。便池にはオルソ剤（うじ殺し）を投入し十分攪拌する。し尿浄化槽については、消毒層における塩素消毒を強化する。なお、浄化槽は可逆的速やかに清掃を行う。
- 6) 寝具・衣類・畳など……十分に水洗いか洗濯した後、機会あるごとに日光消毒する。

(注) それぞれの薬剤を使用するには、使用上の注意をよく読んでください。